

令和3年度 障がい者支援施設南富良野こざくら園事業実績報告書

障がい者支援施設南富良野こざくら園は、安心・安全な環境のもとで、ご利用者個々のニーズを尊重し、健康で豊かな生活を送ることができるよう、福祉サービスを推進しました。また、コロナ禍の中、様々な事業、ご利用者支援に関して発想の転換を図り、新たな取り組みを実施しました。

第1 総括

職員は、福祉サービスを必要とされるご利用者に寄り添いながら、人としての生きる権利を保障する支援を目指すとともに、地域社会における共生の実現に向け、今後も求められる福祉サービスを検討し、健全な施設経営と支援の充実を図りました。

個別支援を心掛けるとともに、障がいの程度や身体機能に沿った生活支援の提供を行いました。また、ご家族・保健・医療・介護保険サービス提供者と連携を図り、日頃から適正なサービス提供ができるよう自己研鑽に努めました。

1 感染症対策の徹底

新型コロナウイルスをはじめ、様々な感染症に対する予防対策を徹底し、感染症対策マニュアル、BCPの見直しを進め理解を深めました。また、行動指針に基づき、感染症を持ち込まないための意識を高めました。

2 事故防止のリスクマネジメント

ご利用者の高齢化や身体機能の低下に伴い、転倒や誤嚥等のリスクが高まっている傾向から、職員一人ひとりが安心・安全をモットーに支援を提供しました。また、施設内研修をはじめ、ひやり・はっとの検証を行い、職員への指導、教育の徹底等進め、スキルの向上を図りました。

3 意思決定支援の推進

ご利用者の意思や人格を尊重し、常にご利用者の視点、立場に立ったサービスの提供に努め、人権侵害の根絶を目指しました。また、ご利用者一人ひとりが、日常生活の様々な場面で自らの意思が反映された生活が送れるように支援体制を構築しました。

4 コミュニケーションの活性化

上司・部下・同僚との相互理解を深めるため、日常的な関わりに加え、育成面接を実施しました。また、情報の遅滞によるトラブル防止のため、ITツールを有効活用した上で情報の共有化を進めました。

5 魅力ある職場づくり

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の双方の調和）の実現を目指し、職員間の「絆」と「連携」を深め、誰もが働きやすい風通しの良い職場環境づくりを推進しました。

6 老朽箇所の改修

当施設の建物は築30年以上が経過し、老朽化が進んでいることから、老朽箇所の把握に努め、改修、修繕を進めました。

7 法人開設40周年記念（冠）行事の推進

当法人が昨年度に設立40周年を迎え、今年度は記念事業を実施しました。また、40周年に連動した各種記念行事を実施しました。

第2 運営組織

(1) 職員配置状況（令和4年3月31日現在）

区 分	園 長	サービス 管理責任者	総務課	支援課	臨時	短時間	計
男 性	1	1	2	10	2	1	17
女 性				6		6	12
計	1	1	2	16	2	7	29

第3 ご利用者の状況（令和4年3月31日現在）

(1) 各ユニットの男女別状況

区 分	東棟	西棟	計
男 性	25		25
女 性		14	14
計	25	14	39

(2) 年齢別

区 分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最小 年齢	平 均
男 性	0	3	4	11	5	1	1	81歳	20歳	42.7歳
女 性	0	0	4	5	1	2	2	81歳	31歳	49.4歳
計	0	3	8	16	6	3	3			46.1歳

(3) 障がい別

区 分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視 覚 障がい	聴 覚 障がい	言語 障がい	体幹機能	心臓 疾患
男 性	13	18	0	1	0	0	0	7	2	0
女 性	4	2	3	1	2	0	1	2	1	2
計	17	20	3	2	2	1	1	9	3	2

(4) 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男 性	0	0	0	0	6	19	25	5.76
女 性	0	0	0	0	5	9	14	5.64
計	0	0	0	0	11	28	39	5.7

第3 事業と運営方針

1 事業の内容

(1) 生活介護事業 定員：40名（在籍数：男性25名、女性14名）

ご利用者が日常生活又は社会生活を営むことができる様、食事の支援・入浴・排せつ・洗濯及び生活全般に関する相談、日中活動並びに創作活動の提供を行いました。

(2) 施設入所支援事業 定員：40名（在籍数：男性25名、女性14名）

ご利用者に対し、夜間等における入浴・排せつ・食事の支援等を行うとともに、その他のサービス提供を行いました。

(3) その他の事業

短期入所事業	各事業のご利用はありませんでしたが、関係機関へ情報提供を行いました。
日中一時支援事業	

2 運営方針の内容

(1) 総務課・総務係

ご利用者の生活環境向上に伴う施設の適正な環境保全と、安定した施設経営を目指しました。

施設運営の強化	令和3年度介護報酬の改定に伴い、各サービスの基準を遵守するとともに、変更された各種加算等の内容を十分に把握し、適切な介護給付費の請求事務を行いました。ご利用者の入退所の状況に応じて、迅速に各関係機関と連携を図り、定員の充足に努めました。また、開設から30数年が経過しており、施設内の老朽化及び各箇所の修繕が年々増えている状況があるため、施設の中長期計画も踏まえた中で、計画的な予算執行に努めました。ご利用者に不利益とならない経費の節約を行い、法人全体を通して経営の安定化に繋がるよう努めました。
施設等保全管理	ご利用者の生活環境と生活支援向上並びに職員の労働環境改善のため、園舎管理と備品等の計画的な修繕、更新を適宜行いました。 (主な事業) (1) 暖房温水ボイラー取替工事 (2) 各棟脱衣室エアコン取付工事 (3) 入浴用電動リフト一式購入 (4) 体表温度測定マルチターミナル購入 (5) AED（自動体外式除細動器）購入 (6) 厨房用冷凍庫購入 (7) 農機具（スプリングハロー、ブームスプレーヤー）購入
栄養管理	給食委託業者と連携を図り、衛生管理の向上と新型コロナウイルス感染症を含めた感染症予防対策の徹底に努めました。また、疾病等によるご利用者の生活機能及び健康状態に対して、栄養上の課題やリスクの洗い出しを行い、それを基に栄養ケアマネジメントを実施し、生活機能、健康状態の維持及び改善に努めました。自然災害等による非常災害に備えて、非常食献立の作成、在庫管理等を適正に行い、必要に応じて非常食の更新を図りました。
メニューの多様化	ご利用者個々人の希望が反映されるよう定期的にご利用者を対象とした嗜好調査を実施し、嗜好に配慮した献立作成に努めました。新型コロナウイルス感染症により施設外に出での会食等が難しい状況にあるため、年間を通して選択メニューや行事食の計画的な実施、施設内で

	行える屋外での会食方法を模索し、ご利用者が季節感や満足感、食事の楽しみを得られるよう努めました。また、「ユニバーサルデザインフード」を献立に取り入れ、嚥下機能の低下が見られる個別対応食のご利用者に対して、できる限り食事形態を変えずに、安心・安全で見た目に配慮した食事が提供できるよう努めました。
職員の健康管理	定期健康診断または生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持を推進しました。また、職員の健全な心身を保つために、働き方改革に基づき計画的な有給休暇の取得や業務の簡素化、職員個々人の業務に対する意識改革を進め、健康で活気ある職場づくりに努めました。
防災・防犯体制の整備	火災や大規模な自然災害の発生に備え、火災・自然災害等を想定した避難訓練を計画的に実施し、ご利用者及び職員の意識の向上に努めました。非常用自家発電設備においては、停電の際に確実な運転がなされるよう、定期保守点検を行いました。防犯体制については、町内の駐在所との協力体制を図り、ご利用者の安全確保に努め、防犯訓練や講習会を通して、不審者侵入時の対応方法等について職員の意識、スキルの向上に努めました。非常災害備品や防犯備品等については、適正に管理し、必要に応じて適宜整備、更新を進めました。

(2) 生活支援課・生活支援係

人としての暮らしをより充実していただくため、生活の質の向上を目指すとともに、個々のニーズに応じた適切な福祉サービスの提供に努めました。

個別支援計画の作成	一人ひとりの障がいや、ニーズに応じた適切な支援サービスを提供するために、ご利用者・ご家族の意向に沿いながらストレングスに着目した個別支援計画を作成しました。また、必要となるアセスメント・モニタリングを定期的に行い、日常生活における現状や課題等を総合的に考慮し、安心・安全な生活環境の提供に努めました。
生活支援の充実	ご利用者の特性を考慮し、個々のペース、人権を尊重したうえで生きがいを感じられる生活支援の充実を図りました。食事・入浴・排せつ等の支援には個別の配慮を行うとともに、潤いのある支援の提供に努めました。
高齢者支援と介護技術の向上	メディカルチェック（健康度・体力）を常に把握し、食事・健康面に配慮した潤いある生活環境の形成に努めました。また、ご利用者の高齢化が進む中、急なADLの低下にも対応できるように、職員の介護における知識・技術の向上に努めました。
権利擁護の推進 (危機管理・虐待防止委員会の開催)	北海道障がい者条例、障害者虐待防止法、障害者差別解消等の関係法令を遵守し、虐待防止を推進しました。「ひやり・はっと事例」の検証を行い、有効的な支援対策や改善策を講じ、怪我・事故の未然防止に努めました。また、危機管理・虐待防止委員会を通して、虐待防止・権利擁護の意識向上を図る内部研修会等を実施しました。
合理的配慮の提供	法人の虐待防止対応マニュアルを遵守し、ご利用者個々人が社会生活を営む上で必要とされる合理的配慮について、職員への意識の醸成を図り、ご利用者自身が意志決定しやすい生活環境を提供できるように努めました。

実習生とボランティアの受け入れ	諸学校等の学生実習を積極的に受け入れ、施設の役割や仕事の内容について情報提供を行いました。
感染症対策の徹底 (新規)	コロナ禍において、従来の感染症対策に加え、職員一丸となり、新たな意識を持って予防対策に努めました。また、対策にあたっては、法人行動指針をはじめマニュアルやBCPを十分に理解し、ウイルスを持ち込まないという強い気持ちを持って業務を遂行しました。
研修会の実施・参加	新しい生活様式の一環としてオンラインでの研修が主流となっている中、道社協や各協会が主催する外部の研修会へ可能な範囲で参加し、職員個人の成長や意欲の向上につなげました。また、3密を避ける等感染予防に関して十分な対策を行った上で内部研修会を実施し、ご利用者支援に必要な知識や技術の習得を図りました。
新しい生活様式における行事等の実施 (新規)	コロナ禍において、様々な事業、イベント等が制限、自粛されている中、「今はできない」ではなく「今だからできること」に発想を転換し、新しい取り組みに挑戦する意識の醸成を図ることで、行事等の企画、運営を推進しました。
人材育成と資質向上	人事考課制度やスーパービジョンを活用した人材の育成に取り組むことで、支援サービスにおける知識や技術の向上を図るとともに職員個々の資質向上を図りました。また、資格取得等を含めた自己研鑽における意識の醸成を図りました。
法人満40周年記念事業の推進	法人開設満40周年を迎えるにあたり、法人事務局及び記念事業委員会、記念誌編纂委員会と連携し、記念事業等の実施に向けた諸準備を取り進めました。

① 生活介護事業（生活支援）

人としての生活がより充実したものとなるよう、日々の暮らしに配慮しました。整容面や居住空間等の衛生面にも気を配り、個々のニーズに応じた環境の整備を行いながら、生きがいを持つる生活の実現に向けた福祉サービスの提供に努めました。

◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

生活支援	食事、歯磨き、服薬、衛生、排せつ、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理等を行うとともに、日常生活における情緒の安定等を図りました。
個室化の充実	棟内の居室内空間への配慮及び環境整備に努めました。
定期巡回	体調確認、行事連絡、話題提供等のコミュニケーション支援を行いました。
行動障害者に対する支援	ご利用者個々の特性と施設内環境の関係性に着目し、情緒安定につながる個別支援を提供しました。
高齢者に対する支援	身体機能等が低下している高齢者に対して、適切な支援・介護・見守り等を行いました。
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定を実施しました。
食育環境づくり	個々の食育に関する意欲増進と、食事環境に配慮しました。

施設イベント	観桜会、熱夏祭、爽涼祭、紅葉祭、スポ・レク交流会、合同花火大会、ハロウィーン、クリスマス会、旅行、外出行事等。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、規模を縮小して実施しました。
町内行事	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、不特定多数が集まる行事は中止としました。

◇活動支援係：日中活動◇

個々の活動能力やニーズに応じた日中活動を提供し、生産活動や創作活動を実施しました。また、活動を通じて体力の増進と情緒の安定を図り、生きがいと達成感を得られる様に支援しました。

《生産科～生産活動》

むぎわら班	畑作業、豆磨き・豆選別、除雪等を実施しました。
あおぞら班	災害備蓄用パン缶拭き・検品等、創作的活動を実施しました。
いんさつ班	封筒、諸台帳、名刺、年賀状、広報誌、チラシ等の印刷を実施しました。

《創作科：なごみ班》

創作活動	町内展示会（障がい者週間記念事業）、道北あーと展に向けた創作品の製作を行いました。
演芸活動	介護保険施設の式典で「よさこい演舞」を動画で披露しました。

《創作科：なごみ班（個別活動）》

生きがい活動	ウォーキング、レクリエーション、音楽活動等を実施しました。
体力作り	軽運動、日光浴、散歩、体操、フロアカーリング等を実施しました。
写真撮影	日中活動や風景等の写真撮影を実施しました。
自立課題活動	障がい特性に合わせた自主制作グッズを使用した活動を実施しました。

◇生活支援課：健康支援係◇

ご利用者の健康面に配慮し、協力医療機関との連携を図り、疾病の早期発見・早期治療に努めました。また、年間計画に沿った保健衛生・健康支援を行い、心身共に健やかな生活を送ることができるよう支援を行いました。

定期通院	各診療科目における定期通院、必要に応じた通院を行いました。
各種検診	歯科検診、健康診断、胃がん検診、婦人科検診等を行いました。
感染症予防対策	感染症マニュアルやオゾン発生器、中央棟間仕切り扉を活用したインフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症対策を実施し、罹患者はいませんでした。
口腔ケア	摂食・嚥下障害による誤嚥性肺炎防止の意識を高めました。また、肺炎・誤嚥を防ぐことを目的に、嚥下調査の実施や正しい摂食・嚥下法や口腔ケアについて学びました。
緊急時の対応	緊急時は医療連絡網に沿い、迅速且つ的確な判断と対応を行いました。
その他	必要に応じた処置、服薬管理、インフルエンザ予防接種等を実施しました。

◇生活支援課：地域移行係◇

社会生活の実現に向けて、地域生活移行に必要な支援を行い、ご利用者個々に必要なスキルの習得の実践を推進しました。

施設外支援	地域の事業所において、就労に繋げるための支援及び事業所巡回訪問を実施しました。
施設内支援	施設内で施設外支援に必要とするスキル習得を目的とした支援を行いました。
地域生活移行支援	感染症予防対策に伴い、今年度の実施は見送りました。
その他	12月3日から9日までの期間で障がい者週間記念事業に係る各種事業を実施しました。

◇ご利用者自治会活動の支援（虹の会）◇

日常生活に必要な意見交換や情報提供を行い、ご利用者主体の自治会活動に繋げるため、主体的に各種事業や計画立案等ができる様に側面から支援をしました。また、ご利用者の地域貢献活動を実施し、障がい者の社会参加の機会拡充に努めました。

事業・行事の立案	事務局がサポートした中で役員が中心となり、総会や自治会行事等の企画・立案を行いました。
情報提供	ポスター、資料づくりを行い、ご利用者への情報提供を行いました。
自動販売機	自動販売機を活用し、ジュースの販売を行いました。
各種委員会	定期的に役員会を実施しました。
誕生会	誕生会プレゼントの助成を行いました。
施設内衛生活動	清掃チェック、感染症予防啓発活動を実施しました。
地域貢献活動	町内除雪ボランティアに参加しました。
協会本人部会	北・北海道知的障がい福祉協会「すずらの会」にオンラインで参加しました。

◇「南富良野こぞくら園家族の会」の事務局支援◇

「南富良野こぞくら園家族の会」との相互連携を図り、コーヒーショップ「りとる」の円滑な営業や各種事業の推進に努めました。また、各種行事への助成や事務協力を進めました。

② 施設入所支援事業

住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行い、生活の主体者であることを実感できる支援に努めました。

日常生活での支援	起床、就寝、食事、歯磨き、服薬、衛生、排せつ等の支援を行いました。
個室化の充実	棟内の居室内空間への配慮及び環境整備に努めました。
就寝前支援	寝具や衣類交換、トイレ誘導等の支援を行いました。
職員による定期巡回	体調確認、安全確認等の支援を行いました。
行動障がい者に対する支援	ご利用者個々の特性と施設内環境の関係性に着目し、情緒安定につながる個別支援を提供しました。

高齢者に対する支援	身体機能等が低下している高齢者に対して、適切な支援・介護・見守り等を行いました。
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定を実施し、健康管理に努めました。

別紙 1

令和 3 年度 主要事業等報告書

【南富良野こざくら園】

1. 事業実施概要

月	日	期 間	内 容
4月	1日 (木)		令和3年度辞令交付式 虹の会総会
	3日 (土)		ご利用者金本民和様ご家族と面会
	10日 (土)		緑陽台歯科検診
	17日 (土)		こざくら園家族の会役員会
	21日 (水)		一味園喫茶「りとる」
	22日 (木)		新型コロナウイルス職員対象PCR検査実施
	23日 (金)		ご利用者菅野真衣様ご家族と面会
	26日 (月)		理容日
	27日 (火)		医療法人社団慶友会前期健康診断 (ご利用者、職員)
	29日 (木)		ご利用者酒向大樹様ご家族と面会
	30日 (金)		4月誕生会
5月	3日 (月)		余暇行事「ドライブ」
	5日 (水)		余暇行事「クレープ提供」
	10日 (月)		観桜会
	17日 (月)		新型コロナウイルス職員対象PCR検査実施
	19日 (水)		一味園喫茶「りとる」
	20日 (木)		決算監査 余暇行事「紙相撲大会」
	21日 (金)		5月誕生会
	24日 (月)		新型コロナウイルスワクチン接種① (1回目)
	26日 (水)		新型コロナウイルスワクチン接種② (1回目)
	27日 (木)		新型コロナウイルスワクチン接種③ (1回目)
	31日 (月)		理容日
6月	10日 (木)		第1回理事会
	11日 (金)		野外バイキング
	14日 (月)		新型コロナウイルスワクチン接種① (2回目)
	16日 (水)		新型コロナウイルスワクチン接種② (2回目)
	17日 (木)		新型コロナウイルスワクチン接種③ (2回目)
	22日 (火)		新型コロナウイルス職員対象PCR検査実施
	25日 (金)		第1回評議員会 第2回理事会
	28日 (月)		理容日 6月誕生会
	30日 (水)		支援員渡邊和俊退職 一味園喫茶りとる
7月	1日 (木)		セーフティーラリー開始 (～10月31日)
	3日 (土)		スポ・レク交流会
	12日 (月)	5日間	経専北海道保育専門学校実習開始 芦別高等学校企業ガイダンス参加 (芦別市)
	15日 (木)		南富良野消防支署立入検査実施 札幌こども専門学校就職説明会参加 (札幌市)
	16日 (金)		テイクアウト弁当 日中想定火災避難訓練
	17日 (土)		南富良野大乘会・からまつ園創立40周年記念式典
	18日 (日)		大乘会施設見学会
	19日 (月)		町外外出 (帯広市)
	20日 (火)		町外外出 (富良野市)
	21日 (水)		ご利用者桜田みさ様ご家族と面会
	22日 (木)		余暇行事「金魚すくい大会」
	27日 (火)		三番館訪問販売 7月誕生会 新型コロナウイルス職員対象PCR検査実施

	28日(水)		一味園喫茶りとり
	29日(木)		障がい3事業所合同防犯研修会 北峯舎テイクアウト弁当
	30日(金)		余暇行事「町内ドライブ外出」 法人内部研修会「虐待防止・権利擁護研修会」
8月	2日(月)		理容日
	4日(水)		熱夏祭
	6日(金)		余暇行事「花火大会」
	10日(月)		法人定例監査
	12日(水)		ご利用者本間優介様ご家族と面会
	16日(月)	13日間	名寄大学実習開始
	18日(水)		「すずらんの会役員会」ご利用者坂本千晶様参加
	20日(金)		合同花火大会実施
	23日(月)		合同火災避難訓練
	25日(水)		一味園喫茶りとり
	30日(月)		障がい3事業所合同災害訓練 8月誕生会、理容日 法人内部研修会「接遇マナー研修会」 新型コロナウイルス職員PCR検査実施
9月	3日(金)		爽涼祭
	7日(火)		臨時支援員小貫修身「業務中の傷害事故発生」
	8日(水)		富良野保健所給食施設等指導監査実施
	15日(水)		胃がん検診
	22日(水)		一味園喫茶りとり
	24日(金)		普通救命講習会
	27日(月)		理容日
	28日(火)		第3回理事会 「すずらんの会役員会」ご利用者坂本千晶様参加
	29日(水)		9月誕生会 夜間火災避難訓練
	30日(木)		吉岡経営センター「人事考課者研修」
10月	1日(金)	2日間	バリアフリーホテルあすなろ一泊旅行①
	7日(木)		紅葉祭
	10日(日)	2日間	バリアフリーホテルあすなろ一泊旅行②
	11日(月)	12日間	札幌こども専門学校実習開始
	20日(水)		町内飲食店テイクアウト外食
	25日(月)	12日間	旭川大学短期大学部学生実習開始 理容日
	27日(水)		一味園喫茶りとり
	28日(木)		10月誕生会 吉岡経営センター「人事考課者研修」
	29日(金)		ハロウィンイベント「仮装、お菓子すくい」 新型コロナウイルス職員PCR検査実施
11月	1日(月)		年賀状印刷受付(～12月20日) ご利用者本間宏明様 清水赤十字病院入院
	2日(火)		三番館訪問販売
	8日(月)	12日間	旭川福祉専門学校学生実習開始
	12日(金)		ご利用者本間宏明様 清水赤十字病院退院
	15日(月)		理容日
	16日(火)		乳がん・子宮がん検診
	19日(金)		ご利用者後期健康診断
	22日(月)		インフルエンザ予防接種(ご利用者、職員)
	24日(水)		一味園喫茶りとり
	25日(木)		町内飲食店テイクアウト外食
	26日(金)		11月誕生会 さぼーと倶楽部研修会
	29日(月)		新型コロナウイルス職員PCR検査実施
12月	3日(金)	7日間	障がい者週間(表敬訪問)
	9日(木)		法人定例監査

	13日(月)		吉岡経営センター「ハラスメント研修会」 インフルエンザ予防接種①(職員)
	14日(火)		インフルエンザ予防接種②(職員)
	15日(水)		一味園喫茶りとり インフルエンザ予防接種③(職員)
	20日(月)		理容日 年賀状印刷受付終了
	22日(水)		クリスマス会 虹の会主催クリスマスケーキ提供
	23日(木)		第4回理事会 年末大掃除週間(～29日)
	24日(金)		新型コロナウイルス職員PCR検査実施
	27日(月)		12月誕生会
	30日(木)		余暇行事「しめ飾り」 ご利用者土田真理子さんご家族面会
	31日(金)		大晦日
1月	2日(日)		新年イベント「初詣」
	3日(月)		新年イベント「おしるこ提供」
	9日(日)		南富良野町成人式(ご利用者酒向大樹さん出席) 成人の祝い(ご利用者酒向大樹さん、鳴海優治さん)
	14日(金)		すずらんの会(坂本千晶会長 出席) ご利用者黒川トヨさん 富良野協会病院入院
	20日(木)		余暇行事「コーヒーゼリー提供」
	24日(月)		理容日
	25日(火)		新型コロナウイルス職員PCR検査実施 新型コロナウイルスワクチン接種①(1回目)
	26日(水)		一味園喫茶りとり 町内飲食店テイクアウト弁当
	27日(木)		1月誕生会 吉岡経営センター「中堅職員研修会」
	31日(月)	10日間	拓殖大学北海道短期大学学生実習開始
2月	1日(火)		新型コロナウイルスワクチン接種②(3回目)
	3日(木)		新型コロナウイルスワクチン接種③(3回目)
	7日(月)		新型コロナウイルスワクチン接種④(3回目)
	9日(水)		新型コロナウイルスワクチン接種⑤(3回目)
	10日(木)	11日間	札幌こども専門学校学生実習開始
	11日(金)		道北アート展オンライン見学会
	15日(火)		新型コロナウイルスワクチン接種⑥(2回目)
	17日(木)		法人研究発表会
	21日(月)	11日間	札幌こども専門学校学生実習開始 理容日
	23日(水)		一味園喫茶りとり
	24日(木)		2月誕生会 新型コロナウイルス職員PCR検査実施
	25日(金)		第5回理事会
3月	2日(水)		こぞくら冬のパンまつり 除雪ボランティア
	3日(木)		余暇行事「ひな祭りイベント」 虹の会主催ひな祭りケーキ提供
	8日(火)		法人定例監査
	9日(水)		お疲れ様会
	17日(木)		吉岡経営センター「コンプライアンス基礎研修会」
	21日(月)		理容日
	22日(火)		第6回理事会
	23日(水)		一味園喫茶りとり
	28日(月)		3月誕生会
	30日(水)		第2回評議員会
	31日(木)		退職者辞令交付